

コミュニティ・スクール通信

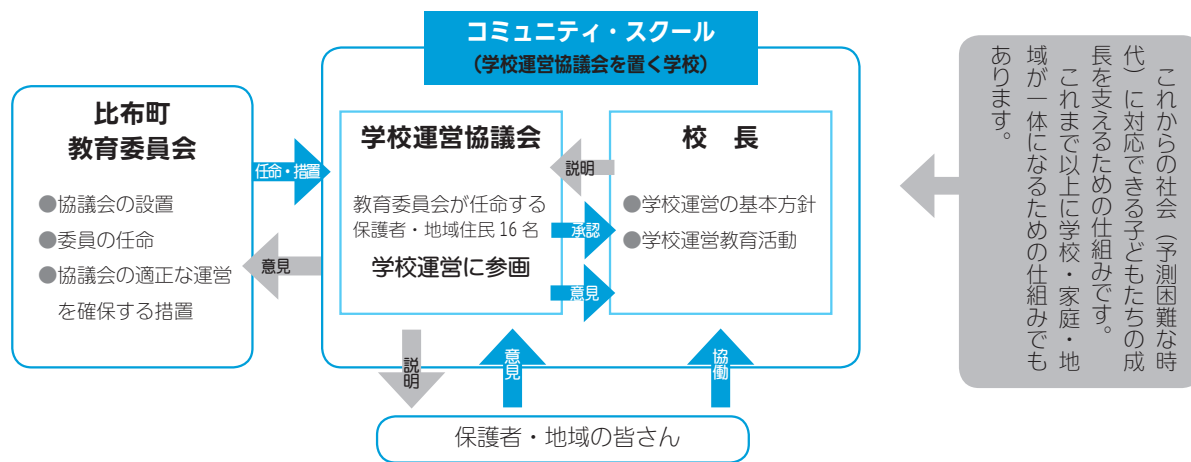
Community School 略称 CS | 比布町学校運営協議会



地域とともに育てる 比布の子どもたち

比布町では、学校・家庭・地域が力を合わせて子どもたちの成長を支える「コミュニティ・スクール」を導入しています。その中心となるのが、地域住民や保護者などで構成される「学校運営協議会（合田浩幸会長）」です。

協議会は、校長が作成する学校運営の基本方針を承認するほか、学校運営や教職員の任用に関して意見を述べるができる組織で、平成 31 年 4 月に設置されました。



学校運営協議会の流れと主な内容

令和 8 年 2 月 27 日行われた学校運営協議会の内容を紹介します。

(1) 3 学期の子どもたちの様子

●前期課程

① 3 年生が考えた給食メニュー

総合的な学習の時間で「食事と健康」について学びました。「栄養のバランス」「地産地消」にこだわって実際にメニューを考え、2 月 16 日～ 20 日に実際に提供しました。



② 下田小学校と 6 年生との交流

滋賀県湖南市立下田小学校の 6 年生との交流です。湖南市は、比布町の母村の一つです。お互いの学校が、自分の町について調べ、オンラインで交流をしました。



●後期課程

① 9 年生家庭科でくるみ保育園を訪問

各グループに分かれ、制作活動や外遊びを行ったり、乳幼児保育のお手伝いなどの活動をしました。

② 除雪ボランティア

9 年生が「比布活性化プロジェクト」で提案した除雪ボランティアを受けて、生徒会が中心となって呼びかけを行い、3 回にわたって除雪ボランティアを実施しました。



(2) 学校評価について

保護者、児童生徒、教職員アンケートを集計し、「良好な結果・上昇傾向・課題あり・低下傾向」に分け、次年度に向けての具体的な方針を提案しました。

(3) 次年度の教育について

上記を受け、分析を行い、以下の学校経営方針が提案され、承認されました。

「つなげる・つながる比布の子ども」

～踏み出そう 次の一步を～

(4) 熟議と全体交流

学校から提供された (1)～(3) について、委員が、グループに分かれ熟議（熟慮＋議論）を行いました。

その後、各グループで話し合われたことを全体で共有しています。



問 教育委員会教育課学校教育支援室学校教育係